

第2回先進スーパーコンピューティング環境研究会（ASE研究会）開催報告

東京大学情報基盤センター 特任准教授 片桐孝洋

2008年8月20日（水）13時30分から16時15分まで、東京大学情報基盤センター大会議室にて、第2回先進スーパーコンピューティング環境研究会（ASE研究会）が開催されました。国内の大学、および企業からの参加者が20名あり、活発な議論がなされました。

第2回ASE研究会の招待講演として、独立行政法人 理化学研究所 次世代生命体統合シミュレーション研究推進グループ 小野謙二 博士をお呼びしました。小野博士は、ペタスケールのシミュレーションを容易にするソフトウェア基盤（フレームワーク）であるSPHEREの開発責任者をされております。また、シミュレーション結果の可視化についても重視しておられ、スーパーコンピュータと連携した可視化システムの開発に力を注いでおられます。理化学研究所における先進的なソフトウェア基盤の開発事例として、小野博士の講演は大変興味深い内容でした。活発な質疑応答もなされました。なお、講演内容の詳細につきましては、添付の参考資料をご覧ください。また同時に、3件の平成19年度後期の若手利用者推薦制度（試行）による採択者の成果報告もありました。本制度を採択された若手研究者の研究内容の充実度が確認でき、活発な質疑応答がなされました。

第3回研究会につきましては、2009年3月頃の開催を企画しております。ASE研究会の開催情報は、メーリングリストで発信をしております。研究会メーリングリストに参加ご希望の方は、ASE研究会幹事の片桐 (katagiri@cc.u-tokyo.ac.jp) までお知らせください。



会場の様子